opentext™

成功事例

Istanbul Grand Airport

すぐに本番稼働できるパブリックおよびプライベートクラウドインフラストラクチャと IT サービスを世界最大の空港に提供した IGA を支援

概要

Istanbul Grand Airport (IGA) は、25 年前にイスタンブール空港の建設および運営のために設立されたコンソーシアム企業です。同空港は 2018 年 10 月に初の民間航空便が就航して開港されました。現在は 300 を超える目的地へのフライトを運航し、年間 2 億人の旅客を受け入れています。

課題

完全な新規プロジェクトとして、IGA には非常に厳しいスケジュールが課されました。空港は建設開始から 4 年以内に完成させ、開港する必要がありました。開港する年の主な目標は、空港の運営に必要なすべての IT インフラストラクチャを設計・導入し、さらにすべてのオンサイト組織の IT サービス要件をサポートすることでした。この IT プロジェクトは 50 以上のサブプロジェクトに分割されて担当チームが設けられました。IT アーキテクチャは、単一障害点がないように慎重に設計され、各 IT コンポーネントには標準で可用性と冗長性が備えられていました。

空港環境の複雑さは、IGA にとって大きな管理上の負担となります。750 の異なる IT ルームと 3 つのデータセンターには、5000 台のサーバーと 6500 台のネットワーク機器が設置されています。防犯カメラやインターホン、空調装置、エレベーター、エスカレーターなど、40,000 台の IoT (モノのインターネット) 機器がネットワークに接続されています。1 時間ごとに 100,000 件のヘルスステータスのデータポイントが記録、分析、処理され、150,000 件の主要指標が常にモニタリングされています。

IGA のインフラストラクチャ & セキュリティグループマネージャーである Emrah Bayaçelik 氏には、このプロジェクトを完遂するには人材への投資だけでは不十分であることを早い段階で認識していました。「計画段階で、空港のアーキテクチャを構成するすべての IT 資産と非 IT 資産を定義しました。クラウド自動化プロジェクトでは、内部顧客である空港の各部門について考慮するだけでなく、航空会社や地上サービス、飲食店、免税店、ホテル、貨物会社、さらには病院を含む医療施設など、空港に関わるすべての人にネットワークサービスを提供する必要があります。このすべての組織から、IT

「自動化サポートなしでのサーバープロビジョニングに要する時間を分析、計算した結果、HCM によってデリバリーが 12 倍スピードアップすることがわかりました。さらに、完全な Micro Focus (現在は OpenText™ の傘下) スイートにより、IT 管理者の生産性が 80% 向上しました」

BURAK ÇETİNKAYA 氏
データセンター & ネットワークマネージャー
IGA

iGA

概要

- **業種**
  接客および旅行
- **所在地**
  トルコ
- **課題**
  世界最大の空港においてすぐに本番稼働できるクラウドインフラストラクチャリソースのプロビジョニングを効率的に自動化し、すべてのオンサイト組織と公共サービスに IT サービスを提供する。
- **製品とサービス**
  Hybrid Cloud Management
  Server Automation
  Operations Bridge、データコレクターを含む
  Network Operations Management
  Universal CMDB Configuration Manager
  Management Automation
  Operations Orchestration
- **成功ポイント**
  + 物理 / 仮想サーバーのプロビジョニングを 12 倍スピードアップ
  + IT 管理の生産性を 80% 向上
  + 運用コストの削減
  + 問題解決にかかる時間を短縮
  + 事前対応型の障害管理

に関するリクエストが私たちに寄せられます。私たちは、これらを管理できる適切な IT 管理者の雇用が課題だと考えていました。すぐに、私たちに必要なのは、IT プロセスの柔軟性、自動プロビジョニング、容易な管理、標準化であるとわかりました」

IT および IoT エンドポイントの数は増加し、統合は複雑化するため、IGA はモニタリングおよびプロセス自動化とシームレスに連携する総合的なクラウド自動化ソリューションを探しました。同社が探していたのは、マルチベンダーのハイパーバイザーサポート、物理サーバーと仮想サーバーのプロビジョニング、ハイブリッド IT プラットフォームの「What-if」モデリング、およびエンタープライズアプリケーションとのネイティブ統合を提供するソリューションでした。

「適切なベンダーと導入パートナーを選択することは極めて重要でした。Micro Focus (現在は OpenText™ の傘下)、Duosis、そして Netaş を選んだことにとても満足しています。IT インフラストラクチャの各コンポーネントが完璧に統合され、空港ターミナルの建築物と同じように美しく設計されており、航空業の未来を築く態勢が整っています」

EMRAH BAYARÇELİK 氏
インフラストラクチャ & セキュリティグループ
マネージャー
IGA

ソリューション

IGA は、入札する IT ベンダー向けの提案検証 (POC) シナリオを用意しました。各ベンダーの結果を示すテクニカルスコアボードが作成されました。OpenText™ は現地の IT パートナーである Duosis および Netaş と協力して入札の準備を行いました。3 社は共同して標準ワークフローにより管理される仮想サーバーおよび物理サーバーのプロビジョニングの自動化をデモンストレーションしました。これにはサーバー OS のプロビジョニングだけでなく、データベースとアプリケーションのインストールと設定も含まれていました。Bayarçelik 氏は、感銘を受けたことを次のように語ります。「Micro Focus (現在は OpenText™ の傘下)、Duosis、Netaş は POC の評価で最高のテクニカルスコアを獲得しました。Micro Focus (現在は OpenText™ の傘下) は IGA のクラウドプロジェクト入札にも完全に準拠しており、既存のアプリケーションとの迅速な統合を提供し、確立された一連のエンドツーエンドのモニタリングおよび自動化ソリューションを含む、完全な単一ベンダーソリューションを提供してくれました」

IGA のチームはその後 6 か月間にわたって OpenText およびパートナーと緊密に連携し、定義されたプロジェクトライフサイクルに従って、IT アーキテクチャの中核となる OpenText のソリューションを導入しました。OpenText™ Hybrid Cloud Management (HCM) は、ハイブリッドクラウドおよびマルチクラウドのリソースとサービスデリバリーのためのセルフサービスポータルを提供します。これは現在、内部顧客によるサーバーのプロビジョニングリクエストの送信に使用されています。以前、このようなリクエストは IT 管理部門を通じて処理されていました。そのプロセスは手作業でミスが起こりやすく、時間がかかるものでした。IGA のデータセンター & ネットワークマネージャーである Burak Çetinkaya 氏は、この自動化されたプロセスについて次のように説明します。「HCM ポータルがリクエストを受信すると、エンドツーエンドのサーバープロビジョニングプロセスが開始されます。サーバーのインストールには、エージェントのインストール、DNS 登録、IP およびホスト名の設定、データベースおよびアプリケーションのインストールと設定が含まれています。驚くことに、HCM はリクエストの受信から数分以内にプロビジョニングプロセスを自動的に完了します。この実証済みの方法により、約 850 の仮想サーバーをプロビジョニングしました」

IGA は、サービスを使用する顧客に合わせてパブリッククラウド環境とプライベートクラウド環境を使い分けています。OpenText の一連のソリューションにより、IGA は、このハイブリッド環境を 1 つのインターフェイスで管理できます。Çetinkaya 氏は次のように説明します。「マルチハイパーバイザーアーキテクチャで、異なるベンダーのツールを使用しなくてよいというのはありがたいことです。IGA の「What-if」キャパシティモデリングは、ハイパーバイザーコンソールを使わず、HCM を通じて自動的に行われます」

同氏はまた、プロビジョニング機能も同様に高く評価しています。「同じインターフェイスから物理サーバーと仮想サーバーをプロビジョニングできます。HCM には 8000 を超えるワークフローとアクションのライブラリが含まれているため、これを活用することにより、一般的な IT プロセスと反復的な作業を自動化できます。自社のシステムに簡単に統合でき、すぐに生産性が向上します。また、HCM スイートの主要コンポーネン

「驚くことに、HCM はリクエストの受信から数分以内にプロビジョニングプロセスを自動的に完了します。この実証済みの方法により、約 850 の仮想サーバーをプロビジョニングしました」

BURAK ÇETİNKAYA氏
データセンター & ネットワークマネージャー
IGA

お問い合わせ

トの 1 つである Operations Orchestration も活用し、オーケストレーションフローにおけるすべてのプロビジョニングステップを人の介在なしにトラッキングできます」

プロビジョニング後、モニタリング、自動化

サーバーのプロビジョニング後は、OpenText™ Server Automation がウィルス対策、監査、バックアップ、モニタリングおよび脆弱性のエージェントをインストールし、最大限の保護とモニタリング機能を提供します。OS パッチを含むパッチ管理の自動化も Server Automation の一部です。OpenText™ Operations Bridge は、OpenText™ Network Operations Management (NOM) と緊密に連携し、すべてのシステムエンドポイントを監視します。

イベントが発生した際にアラームの重大度レベルと正確な対応を判断するには、ログの相関関係が重要です。すべてのアラームが他の多数のアラームとリンクしています。たとえば、ネットワークスイッチがダウンした場合、このスイッチだけでなく、このデバイスに接続されたすべてのエンドポイントにも最優先のアラートが発行されます。このため、問題の根本原因の特定において混乱と作業の重複が発生する可能性があります。Operations Bridge と NOM は、すべての定義された関係のトポロジを保持しているため、解決作業の重点をどこに置く必要があるかを簡単に判断できます。

Operations Bridge Reporter (OBR) はサービスの可用性とパフォーマンスレポートを管理します。OpenText™ Universal CMDB Configuration Manager は、プロビジョニングされたサーバーが稼働した後のサーバーインベントリを監視し、OBR パフォーマンスログを分析するほか、「What-if」モデリングを利用したリソース使用状況のバランスの健全性を確認します。Vertica Analytics Platform は完全なデータ分析を提供します。この分析データは、IGA の業務部門の予防的メンテナンス、運用計画、商業エリア計画、マーケティングに使用されます。

すべての OpenText ソリューションからの出力は、3 つのデータセンターのリアルタイムの状態をわかりやすく示したビジュアル表示に変換されます。キャパシティ、データセンターのセンサー、ネットワークパフォーマンス、クラウドの使用状況、コンプライアンスに関する値が表示されます。エグゼクティブダッシュボードには、すべての IT および非 IT エンドポイントのステータスの概要が表示され、IGA の健全性に関する概要が明確に把握できるようになっています。

成果

Istanbul Grand Airport の IT 運用はまだ初期段階にあります。チームには、今後 IT プロセスの自動化と標準化をさらに進めるための多数の計画があります。Bayarçelik 氏は次のように説明します。「手荷物処理や空港管理システムなどのエリアを対象に含めるため、Operations Orchestration 内で自動化ルールを追加定義するとともに、Operations Bridge 内で自動修正ルールを実装することを計画しています。クラウドサービスポータルの使用を外部顧客にも拡大することで、当社のサービス提供をより一層合理化することができます」

OpenText とパートナーによるエンドツーエンドのクラウドサービスプロビジョニングと自動化の導入により、すでに大きなメリットがもたらされています。Çetinkaya 氏は次のように語ります。「自動化サポートなしでのサーバープロビジョニングに要する時間を分析、計算した結果、HCM によってデリバリーが 12 倍スピードアップすることがわかりました。さらに、完全な Micro Focus (現在は OpenText™ の傘下) スイートにより、IT 管理者の生産性が 80% 向上しました」

OpenText のモニタリングソリューションにより、システムとネットワーク両方の完全なログ相関分析が可能です。これにより、根本原因をより迅速に特定し、手作業を減らして、問題解決に要する時間を短縮できます。このソリューションは人の介在をほとんど必要としないため、ユーザーが不具合に気付くより前に多くの本番環境の問題が特定されて解決される、より強固なシステムが実現します。

Bayarçelik 氏は次のように締めくくります。「IT 管理の労力と人的資源を削減するには、プロビジョニングとプロセスの自動化と標準化を通じて、インフラストラクチャにおける IT の複雑さを簡素化する必要があることは明らかでした。適切なベンダーと導入パートナーを選択することは極めて重要でした。Micro Focus (現在は OpenText™ の傘下)、Duosis、そして Netaş を選んだことにとても満足しています。IT インフラストラクチャの各コンポーネントが完璧に統合され、空港ターミナルの建築物と同じように美しく設計されており、航空業の未来を築く態勢が整っています」

詳細はこちら：
www.opentext.com

opentext™